

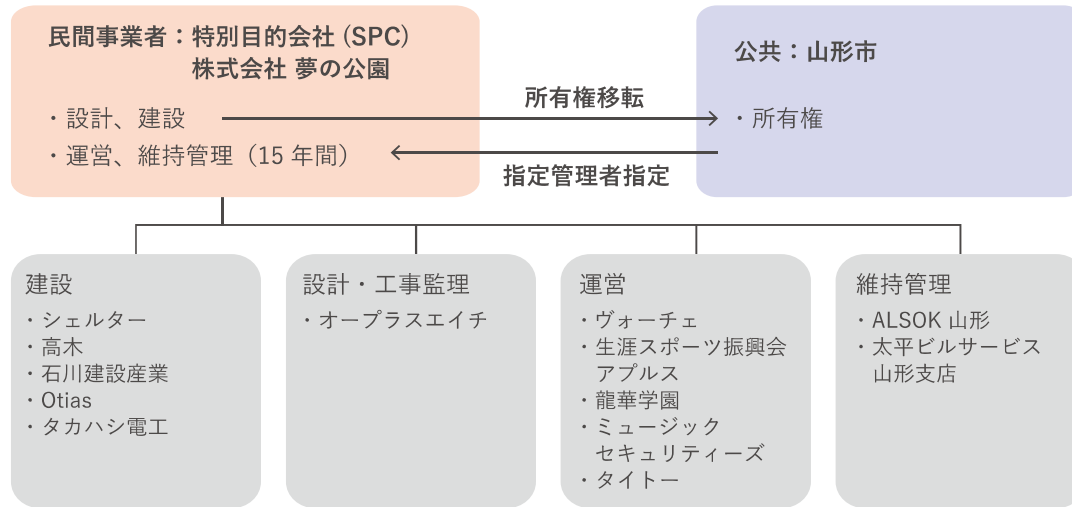
山形市南部児童遊戯施設

COOPAL
シェルター インクルーシブプレイス



■ 事業の進め方

民間資金等の活用による公共施設等の整備等の促進に関する法律「PFI法」に基づき、設計・建設の後、市に所有権を移転した上で、民間事業者が運営・維持管理を行う「BTO方式」を採用。運営・維持管理も含むSPCチーム全体で設計に関わる部分を一緒に検討し進めた。



■ 創造会議 (ワークショップ)

目的：インクルーシブな施設にふさわしい空間とする為、設計面・運営面について、専門的及び利用者の視点でご意見を頂き、事業に反映させる。

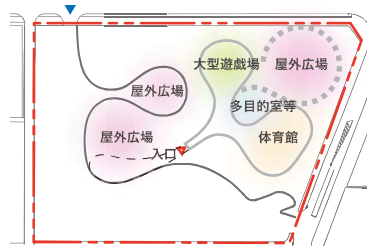
メンバー：南山形地区振興協議会、学校関係者 (小学校、大学、特別支援学校) 有識者 (みーんなの公園プロジェクト) 行政 (山形市)、事業者 (夢の公園)

開催回数：全 10 回 (2020 年 1 月～2021 年 12 月)

内容：全体プランや、屋内・屋外遊具の仕様、サイン計画、運営方法等についてワークショップやヒアリングを行った。

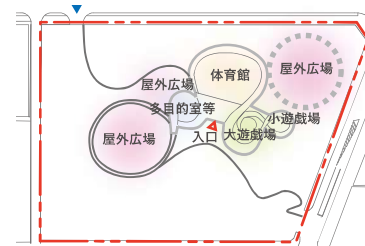


入札時提案



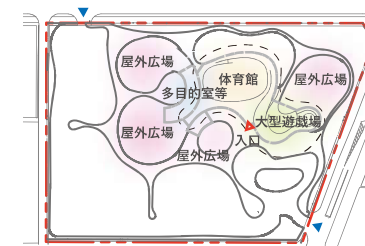
屋外の丘やくぼみが建物の中までつながりランドスケープと一体となるような案。体育館、大型遊戯場が休憩・飲食コーナーを挟んで分かれて配置されている。

スタディア案



ひとつながりのスロープで各室がつながるような案を検討。エントランスの間口を大きくし体育館の位置を中心に配置。

最終案



ランドスケープと建築がより一体的なものとなるように広場や屋根の形状を詰めていき、スタディア案をブラッシュアップ。



有機的な地形がそのまま滑り台になった大型遊戯場。



くぼ地になった体育館。段差がギャラリー席になる。

■ 設計コンセプト 『すべてが公園のような建築』

1. ランドスケープと一体となる佇まい

美しい蔵王連峰の山並みに呼応する雲のようにたなびく屋根が、周辺の田園風景と一体となった佇まいをつくり、屋外の丘やくぼみが建物の中まで自然とつながることで、すべての場所が公園のような遊びと学びの場となる。

2. ひとつながりの空間の中に、様々な居場所をつくる

- ・閉じた箱になりがちな体育館を半地下とし入口正面に据えることで、空間全体がゆるやかな高低差でつながり、訪れる人を大きな木のドームが迎え入れる。
- ・天井の高さや広さの異なるさまざまな居場所をつくる。

3. 遊びを触発する空間

野山で自由に遊びを発見するように、段差やスロープ、洞窟のようなトンネルなど、試してみたい、探検したいという気持ちが自然と生まれる空間。

4. 五感を大切に空間

手触りのやわらかい木や、ひんやりしたタイルなど、触れて楽しい天然素材を積極的に使い、五感を触発する仕掛けを散りばめている。

5. 障がいのあるなしに関わらず、一緒に遊べる仕掛けをつくる

車椅子でのぼっていただける幅広のスロープが、車椅子を使わない子どもにとっても走りたくなる道になるように、障がいのある一人をサポートするアイデアが、その他の人にとっても遊びや学びにつながるようデザインしている。



▲様々な樹種を組み合わせた音の鳴らせる木琴ベンチ



▲木の球を動かして遊ぶことができる手すり



▲日本で初めて導入されたドイツの車椅子ブランコ



コパルが掲げる『インクルーシブ』とは？

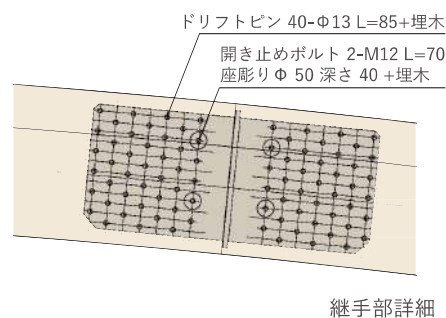
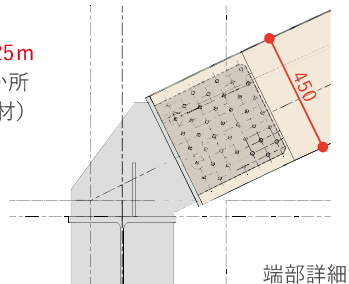
性別や年齢、人種・国籍の違い、障がいの有無など、異なる背景や特性をもつ人々が互いを認め合い、ともに生きることを指します。「ソーシャル・インクルージョン」(social inclusion = 社会的包摂)という考え方を背景にもつ、「すべてを包み込む、包摂的な」という意味の言葉。



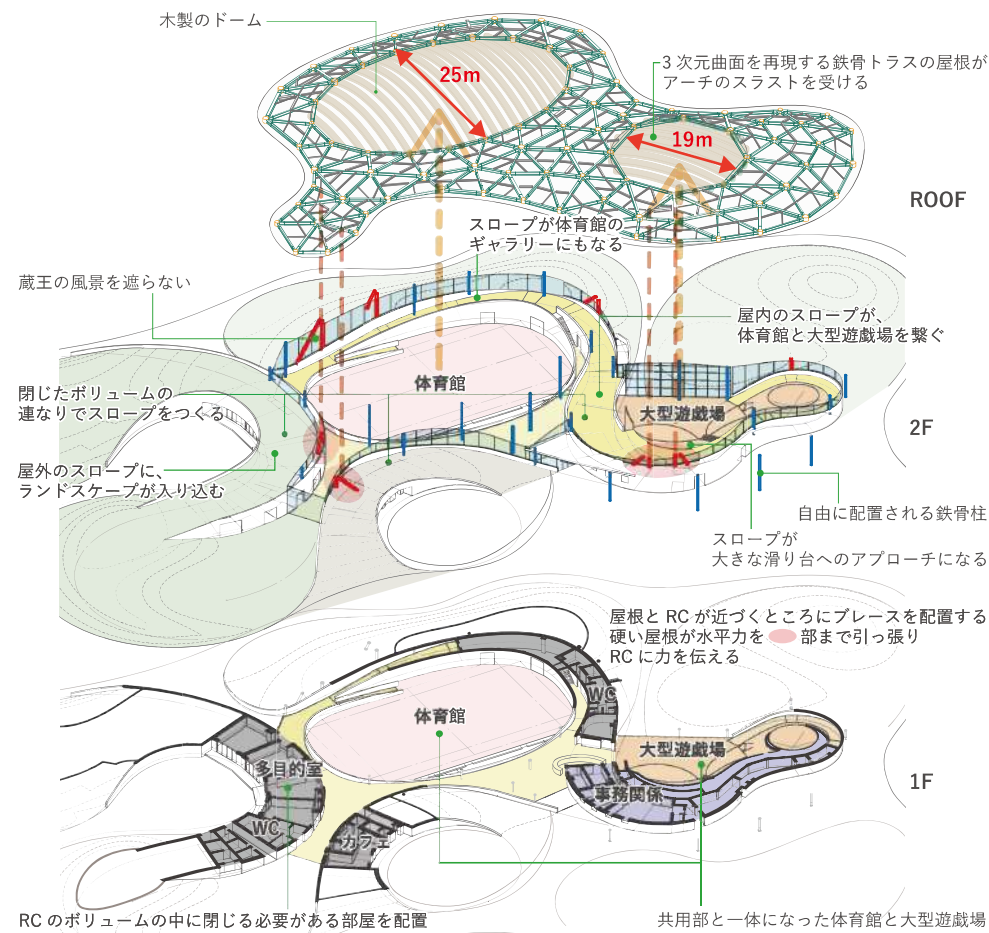
■ 構造ポイント

鉄筋コンクリート造の上に鉄骨造と木造を組み合わせた屋根を設ける**ハイブリッド構造**で、**山形市産カラマツ集成材**のアーチ梁とラチス状に配置した鉄骨でドーム空間を構成している。 合計木材使用量：242 m³（山形市産・山形県産材含む）

- ・最大スパン 25m
- ・梁継手は 2 か所（8m 以上の材）



■ 平面と構造のダイアグラム



建物概要

所在地 / 山形市大字片谷地 580-1
 主要用途 / 児童福祉施設等
 構造 / RC造、S造（一部木造）
 工期 / 2020年11月～2022年3月
 2022年4月18日オープン
 敷地面積 / 22,295.30 m²
 建築面積 / 3,334.81 m²
 延床面積 / 3,175.90 m²
 階数 / 地上2階

視察のご依頼等は株式会社シェルターまで▼

本社 / 山形市松栄 1-5-13
 tel. 023-647-5200
 東京支社 / 港区芝5-13-15 芝三田森ビル
 tel. 03-5418-8800
 仙台支社 / 仙台市宮城野区榴岡2-5-5 高惣木ビル
 tel. 022-290-8923

Shelter®

